缶入り材専用エアーガン　取扱説明書　型式 YPG-900S/1000S

この度は当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

⚠ 警　告

安全にご使用頂くために最後までよくお読み下さい。

1. ご使用前に
ピストンロッドの取手にぐらつきが発生している場合は、ピストン部が飛び出す恐れがありますので、ご使用しないで下さい。
ピストンロッドを交換してから、ご使用下さい。

2. 準備中はカプラの連結を外す
コーキング材の充填、洗浄、分解等の際は、必ずカプラの連結を外して下さい。

3. エアーホース
空気圧力用、耐圧 2MPa(20kgf/c㎡)以上のものをお使い下さい。
定期的に老化を点検し、異常が認められた時 は新しいものと交換して下さい。

4. エアーホースの接続
接続金具、ホース止め金具は強靭なものを用い、エアーが漏れないように締付けて下さい。

5. エアーの圧力
0.6MPa(約6kgf/c㎡)以下の圧力で使用して下さい。

6. エアーの開通
レバーに指や、物が触れていない事を確認した後に行って下さい。

7. レバーの操作
必ずフロントキャップを確実に取り付けて安全を確認の上、レバーを引いて下さい。　人には絶対に向けないで下さい。
万が一、フロントキャップを外した状態でレバーを引く時は、ピストンロッドとリアカバーの間に手が挟まれない様に、又、体がピストンロッドに触れない様に、ご注意下さい。

8. 保護具の着用
作業時は必ず保護メガネを着用して下さい。

9. 保守、点検
ネジの焼付け防止の為、シリンダーを取付けの際はネジ部にグリスを塗布して下さい。

10. 保管
カプラの連結を外し、湿度が低く、関係者以外の手の届かない所に保管して下さい。

11. 分解、調整
ハンドル部の分解,調整についてはメーカーにお申し付け下さい。
尚、減圧弁を取り外される時は、ハンドル下部のネジ(黒)が一緒にはずれ、ハンドル内部の部品が散乱する恐れがありますのでご注意下さい。

≪用途≫
缶入りシーリング材等の吸い込み、射出作業　その他の使用は厳禁

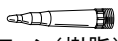
≪仕様≫

型　式	容量	シリンダー		全長	質量	使用圧力	ｴｱｰﾎｰｽ	ﾎｰｽ取付
	ml	内径mm	長さmm	mm	kg	MPa	内径mm	口金.Rc
YPG-900S	900	65	295	390	1.4	max,0.6	6.3	1/4
YPG-1000S	1000	65	345	460	1.5	max,0.6	6.3	1/4

付属品. . 減圧弁、ニップル(減圧弁組付),カプラプラグ20PM（減圧弁組付）
ノズル:ストレート(鉄製), 15mm(鉄製), コーン(樹脂) 各1本

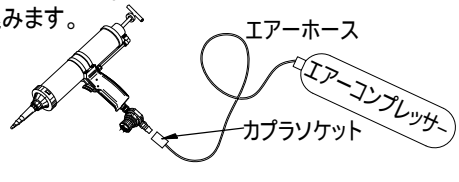
ストレート(鉄製)
1000440

15mm(鉄製)
2000420

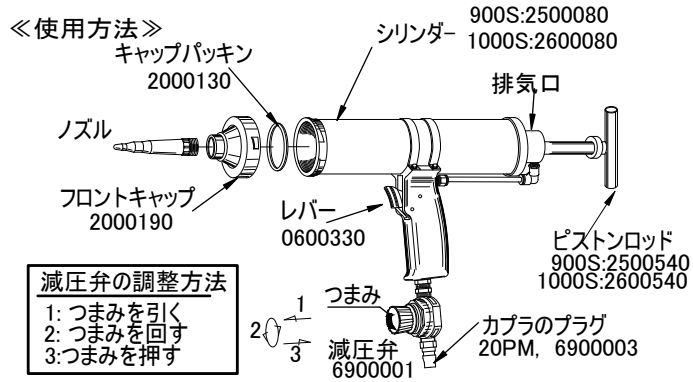

コーン(樹脂)
1000390

L型(鉄製) 別売
1000430

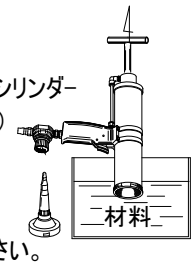
≪準備≫
1. エアーコンプレッサー　使用圧力=max,0.6MPa
流量=毎分射出量X(使用圧力+1)X毎分レバー回数
2. エアーホース　耐圧2MPa以上　内径6．3mm
3. 市販のカプラ用ソケット20SHをご用意下さい。
4. ノズルのセット（コーンは適当な位置でカット）
フロントキャップにねじ込みます。
5. 接続



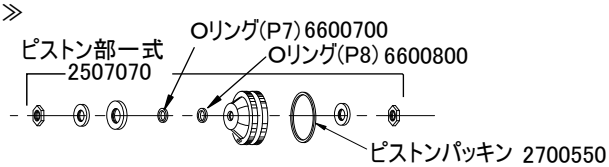
≪使用方法≫

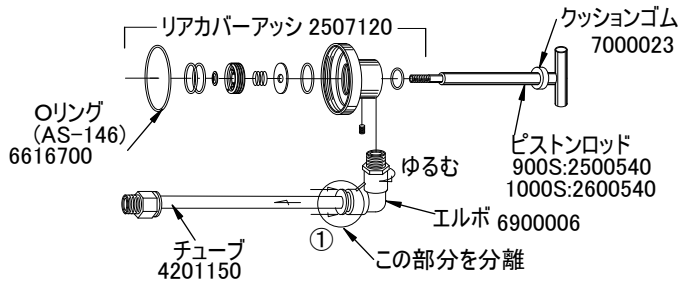


1. フロントキャップを左に回して取り外します。
2. ピストンロッドを一杯に押し込みます。
3. シリンダーの先をコーキング材の中に突っ込みそのままシリンダーを持ってピストンロッドを引くと材料が入ります。(右図)
4. シリンダーの外面に着いた材料を拭き取ります。
5. フロントキャップを装着します。
6. カプラを連結します。
7. レバーを引くと射出します。レバーは一杯に引いて下さい。
中間で停めると排気口よりエアーが漏れます。
8. 射出速度を調節します。
減圧弁のつまみを引き、右に回すと速く、左に回すと遅くなります。
調節後はつまみを押してロックします。
9. 作業中はハンドルを回転させないで下さい。
(チューブがはずれる恐れがあります)
10. 射出終了後はカプラの連結を外します。
11. 作業終了後はカプラの連結を外してガンの汚れた部分を清掃して下さい。
12. ピストンパッキンの摩耗により、材料がピストン部の裏側に多く漏れるようになるとハンドル部に材料が侵入する恐れがあります。作業後のガン本体洗浄の後に、シリンダーを外した状態で、エアーの空吹きを数回行って下さい。ハンドル内部に材料が侵入すると故障の原因となりますので、ピストンパッキン、Oリング等の早めの交換をお薦めします。シリンダー取付けの際は、ネジ部にグリスを塗布して下さい。



≪分解方法≫





1. チューブを外す
エルボの上図の①の部分を均等に強く押しながらチューブを引き抜きます。
(または、エルボのねじをスパナで外す。)
2. リアカバーを外す
シリンダーを持ってリアカバーを左に回すと外れます。
3. ピストンロッドを抜く
リアカバーとピストン部一式が一体になって抜けます。
4. ピストン部一式を分解
六角ナットを外して、分解後、汚れた部分を清掃します。

≪組立方法≫
分解した逆の順序で行います。チューブはエルボに深く差し込んで下さい。

株式会社 山本製作所　〒546-0013 大阪市東住吉区湯里5丁目18-26
TEL:06-6760-5557　FAX:06-6760-5558